付加年金をご存じですか?

国民年金の被保険者は、通常の年金保険料と合わせて月400円の付加保険料を納付することができ ます。

付加保険料は、納付した月数に応じた額の半額が、年額として毎年老齢基礎年金の受給額に加算さ れます。

・手続き方法

町民課に備え付けの用紙に必要事項を記入し、町民課または年金事務所にご提出ください。

・付加年金額の計算式

200 円×付加保険料を納付した月数

• 計算例

付加保険料を 10 年間 (120 月) 納付したとすると、納付額は 400 円× 120 月 = 48,000 円の納付 となります。

付加年金額は24,000円となるため、65歳からはこの金額を老齢基礎年金に上乗せして毎年受給す ることができます。

付加保険料を納付した方は、老齢基礎年金を2年間受給すれば納付した付加保険料の元が取れるこ とになります。

・付加保険料の納付方法

付加保険料は申込した月分から納付していただくことになります。

申込後、日本年金機構より送付される付加保険料込みの納付書(前納で納付済みの方は付加保険料 の納付書)でお近くの金融機関、コンビニエンスストア等で納付することができます。口座振替、ク レジットカードによる納付も可能です。

※国民年金第一号被保険者または65歳以下の任意加入被保険者のみ活用することができます。また老 齢基礎年金の受給資格がない方や国民年金基金加入者は申し込みできません。

「うめりん救急あんしんキット・救急医療情報キット」 は正しく設置されていますか?

うめりん救急あんしんキット・救急医療情報キットは、自宅で体調が悪くなり救急で医療機関に行 く場合や、災害時に避難所等に行く場合など、「もしも・・」のときにあなたの命の情報を伝える、安 全と安心を守るためのシステムです。

あなたの「持病」「かかりつけ医療機関」「緊急連絡先」「介護保険」などの情報を容器に入れ、ご家 庭にある冷蔵庫に保管しておき、「もしも・・」のとき本人や家族、救急隊などがその容器を本人とと もに医療機関や避難所等に持参することで、救急隊・医師などから適切で迅速な処置を受けやすくし、 また、緊急連絡により親族などからいち早い協力が得られることを願って作成しています。

キットの容器の中に入れるもの

- ○救急情報を記入した「救急情報用紙 |
- ○医療機関や薬局等からの「薬剤情報提供(薬剤説明)書」
- ○「診察券の写し」や「健康保険証の写し」
- 「本人の写真」など
- ※診察券や健康保険証はコピーしたものを入れてください。 現金は絶対に入れないでください。

設置場所

ご家庭にある冷蔵庫の中の扉側棚

表示シール・ステッカー

キットを設置したことが分かるように、次の場所に貼ってください。

○表示シール(粘着糊式)→ 玄関の扉の裏側(防犯を考慮し、必ず扉の裏側に貼ってください。)

うめりん救急あんしんキット・

救急医療情報キット

○表示ステッカー(マグネット式)→ 冷蔵庫の扉の表側

変更があったとき

キットの容器に入れた救急情報は、常に新しい内容に書き換えたり入れ替えたりして保管してくだ さい。救急情報の記入用紙が不足するときは、健康福祉課で配付いたします。

圖健康福祉課 高齢者介護担当 【●内線 115・116



越生町長 新井 康之



平物産(株)裁判 口頭弁論終結 判決へ

平物産(株)に対する裁判は9月4日、第2回口頭弁論がさいたま地方裁判所川越支部で行われ、 傍聴に行きました。

平物産(株)側から書面の提出がありましたが、この裁判の口頭弁論はこれで終結し、裁判官は 判決の言い渡し期日を11月に指定しました。

なお、この問題は町が所有する普通河川橋戸川の一部を、相手側が町長の許可を得ることなく占 有していることによるものです。過去40年以上も解決を先送りされてきましたが、私は、この問 題を法的に解決させるため、昨年7月に裁判を提起しました。

自然災害に注意を

8月は自然災害の警報等が特に多く発せられ、 それに応じ町では警戒体制をとりました。

8月7日は午後5時過ぎ、急に雷雨が激しく なりました。8月16日には台風7号が東にそ れはしましたが、非常に強い勢力で関東地方を 直撃するかと思われました。また台風10号は 動きが遅く、8月29日から3日間徹夜で警戒し ました。この3件とも多量の雨が降り、記録的 短時間大雨情報、大雨警報(土砂災害)等が発 表されました。町は直ちに災害対策本部を設置 し警戒体制をとるとともに、中央公民館と梅園 コミュニティ館を避難所として開設しました。

また、8月8日午後7時過ぎに「南海トラフ 地震臨時情報 (巨大地震注意)」が発表されまし た。私は翌朝直ちに臨時課長会議を開き、地震 への備えと警戒体制の構築を指示しました。な おこの注意の呼びかけは8月15日午後5時を もって終了しました。

町は、防災体制を一層強化し、町民の皆さま の生命と財産を全力で守っていく覚悟です。い つ起こるか分からないさまざまな災害に対し、 事前に備えることを目的として町は防災マップ を作成し全戸配布させていただいています。町 民の皆さまには、この防災マップを十分活用し ていただきますようお願いいたします。





ホームページ QR

空き家バンク成約件数 県内1位

越生町は、空き家バンク成約数が埼玉県で第1 位です。(令和6年3月末時点。広域地域で組織 している団体を除く)。

空き家バンク制度は、町内にある空き家等を売 りたい、貸したい方にその物件を町に登録しても らい、町内に住みたい、生活したいと考えている 方に情報提供を行い、越生町への移住・定住を 進め、町の活性化につなげることを目的とする制 度です。

空き家等を有効活用し、元気な越生町を創るた め、町内に空き家等をお持ちでしたら、その物件 をぜひ空き家バンクに登録をお願いいたします。

登録した建物が成約となった場合、空き家を登 録していただいた方に奨励金、同バンクで建物を 購入した方が、その建物を修繕しようとした際の 修繕費を補助する制度があります。詳細は企画財 政課にお問い合わせください。



空き家バンクで購入、改修後の建物

